

日刊建設工業新聞

発行所 ©日刊建設工業新聞社 2015 〒105-0021 東京都港区東新橋2-2-10 電話03(3433)7151 URL:http://www.decn.co.jp/

世界に誇る技術 ●●● 推進工法 発祥の地に記念碑 兵庫・尼崎で除幕式



工法は世界に誇れる技術。その原点が尼崎にある。先人の苦勞を胸に秘め、これからも新しい技術を開発していきたい」とあいさつ。塩路部長は「下水道普及率80%の第一の功労者は推進工法」とその功績をたたえた。

推進工法発祥の地の兵庫発原点である」と刻まれ、兵庫・尼崎市に記念碑が建立され、15日に除幕式が行われた。日本推進技術協会(中野正明会長)が先人の偉業を後世に伝えようと、実行委員会を設けて寄付を募るなどした。式典には中野会長や塩路勝久国土交通省下水道部長、稲村和美尼崎市長らが出席した。写真。

記念碑は、阪神本線大物駅に近い国道2号の歩道に建立され、高さ約1

4m、幅69cm、奥行345cm。

「この地は世界最高水準を誇る日本推進技術の出

発原点である」と刻まれ、工法発祥の経緯や施工法などが紹介されている。推進工法を初めて採用したのが大阪ガスのガス管敷設工事。旧国鉄尼崎港線(84年廃線)の下を横断する工事で、194

8年5月に内径600mm、延長64mの鑄鉄管をさや管として施工した。施工は機動建設工業が担当し、手押しシップジャッキが使われた。

記念碑建立には約80人から180万円以上の寄付が寄せられたという。

中野会長は「日本の推進